

このたびは、ハピソン製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。
- この取扱説明書は大切に保管してください。

安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠ 危険	⚠ 警告	⚠ 注意
「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。 ■分解や改造をしない 故障したり、金属物が入ると、やけどや火災の原因となります。 ■火の中に投入したり加熱したりしない ・高温での充電・使用・放置しない ・電子レンジやオーブンなどで加熱しない ■発熱・発火・破裂の原因となります。	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。 ■水につけない 発熱・破裂の原因となります。 ■付属のUSB充電ケーブルを使用し、指定の方法で充電する ■守らないと発熱・発火・破裂の原因となります。	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。 ■強い衝撃を与えたり投げたりしない 発熱・発火・破裂の原因となります。 ■光源を直視しない 目を痛める原因となります。

各部のなまえと使いかた

充電のしかた

- 端子カバーをめくる
- USB 充電ケーブルを①②の2か所に接続し、充電を開始する
※ 充電中はスイッチが赤く点灯し、充電完了後は消灯します。
- 充電完了後、USB 充電ケーブルを抜き、端子カバーを元の位置にしっかりと押しこんで閉める
※ 端子カバーをしっかりと押しこまないと防水性が確保できない場合があります。

取り付けかた

※ 22 mm ～ 32 mm 径のハンドルに取り付けが可能です。

- バンドを引っ張りながらハンドルに巻き付けて、バンドの穴をフックに引っかける
※ 光源部の向きが水平方向よりも上向きとなるように取り付けてしまうと対向者（車）の視界を妨害するおそれがあります。照射角度は路面を照らすような角度に調整してください。（前方約 5 ～ 10m）
- ※ ハンドルの下側へ本体がくるように取り付けることも可能です。（右図、■ハンドル下側への取り付け例参照）
- ※ 本体は 360° 回転させることができますが、照度センサーの下にフックに取り付けたバンドの余りが位置しないようにしてください。（右図、■取り付け NG 例参照）
→ 照度センサーを塞ぐと明るい場所でも点灯する場合があります。

スイッチ操作のしかた

- スwitchを押してモードを切り替える

■各モードについて

自動点灯モード・・・暗いところで走行すると自動で光源部が点灯します。

自動点滅モード・・・暗いところで走行すると自動で光源部が点滅し続けます。

常時点灯モード・・・光源部が点灯し続けます。

※ 自動点灯モード、自動点滅モード時は信号待ちなどで走行を止めると約 30 秒間点滅します。⇒ 信号待ちモード
（自動点滅モード時は点滅し続けているため、信号待ちモードへ移行したことが視認では確認できませんが内部的には移行しています。）
※ 自動点滅モードは補助灯としてご使用ください。
※ 常時点灯モード時は約 10 秒間走行を止めると、節電のため明るさが約 60%に落ちます。

■点灯確認のしかた

○ モードを自動点灯（点滅）モードに切り替えて照度センサーを手で覆い、本体を軽く揺らすことで点灯するかを確認できます。
※ 照度センサーは本体の上下にあります。
※ 点灯しない場合は充電してください。

■スイッチ操作によるモード切替について

⇒ ：短押し → ：長押し（1 秒以上） ⇨ ：ダブルクリック

スイッチ

OFF 時に長押しすると OFF 前のモードに切り替わります。※1 ※2

常時点灯時に短押しすると常時点灯前のモードに切り替わります。※2

自動点灯モード※3

自動点滅モード※4

常時点灯モード

※1・・・OFF 前が常時点灯モードの場合は常時点灯モードへ切り替わる前のモードへ移行します。
※2・・・常時点灯モードへ切り替わる前が OFF の場合はその前のモードへ移行します。
※3・・・自動点灯モードへ切り替わる際は光源部がゆっくり 3 回点滅します。
※4・・・自動点滅モードへ切り替わる際は光源部が早い点滅を 3 回繰り返します。

取扱説明書

充電式スマートランプ (ハンドル取付用)

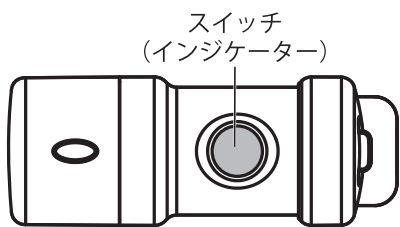
品番 YB-100

インジケータ機能について

○電池残量が少なくなるとスイッチがインジケータの役割となり赤色に点灯します。赤色に点灯したら早めに充電するようにしてください。

※スイッチ（インジケータ）が赤色点灯しても約 30 分間は光源部が点灯し続けますが、それ以降はインジケータと光源部が点滅後、消灯します。

（他に前照灯を使用していない状態で、光源部が点滅状態での夜間走行はお止めください。法令違反となります。）



製品廃棄時の電池パックのリサイクルについて

製品を廃棄するとき以外は絶対に分解しないでください。下記は製品を廃棄する際に内蔵している電池パックを取り出すための説明であり、修理の説明ではありません。一度分解すると、修復はできません。

危険

■取り出した電池パックは再利用しない

■取り出した電池パックは以下のことをしない

- ・火中投入、加熱、水中投入しない
- ・分解、改造しない
- ・くぎを刺したり、衝撃を与えたりしない
- ・コネクタ部に金属などを接触させない
- ・金属類と一緒に持ち運んだり保管しない
- ・直射日光のあたる場所や高温の場所に放置しない

■発熱・発火・破裂の原因となります。

警告

■電池の液が目、皮ふに付着したときはすぐに多量の水で洗い流し、医師の治療を受ける

■守らないと失明やケガのおそれがあります。

警告

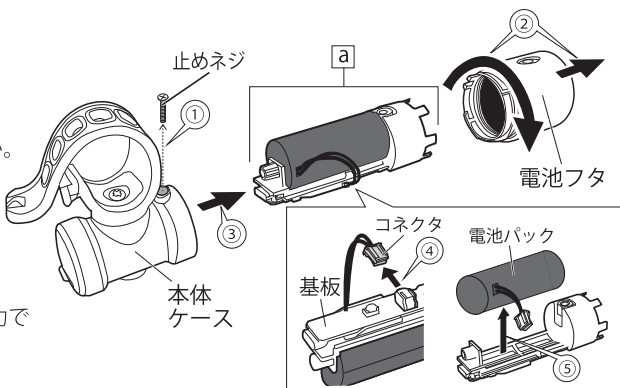
■電池が液もれしていたり、異臭がするときは火気より遠ざける

■守らないと液もれした電解液に引火して破裂・発火する原因となります。

※ スwitchを入れても LED が点灯しない状態を確認してから電池パックの取りはずしを行ってください。
※ 止めネジの取り外しは市販のプラスドライバーをご使用ください。

電池パックの取り外しかた

- 本体ケースの止めネジをはずす
- 電池フタをはずす
※ 矢印方向に回してからはずしてください。
- 本体ケースから a を引き抜く
- a の基板のコネクタを引き抜く
- 電池パックを取りはずす
※ 両面テープで固定されているため強い力で引き抜いてください。



■使用済み電池の届け先



- 最寄りのリサイクル協力店へ
- 詳細は、一般社団法人 JBRC のホームページをご参照ください。（<https://www.jbrc.com>）

取り扱い上のご注意

- 内部の LED は交換できません。
- 初めてご使用になると、長時間ご使用にならなかったときはご使用前に必ず充電してください。
- 長期間ご使用にならないときでも 1 年に 1 回は充電してください。
- 本製品は防水構造ではありませんので水洗いできません。汚れは水または適量に薄めた台所用洗剤（中性）を布に含ませてふき取ってください。
- 走行中にスイッチ操作をしないでください。
- 安全に乗りいただくために走行前に取り付けのガタやゆるみがないかを確認してください。
- 安全に乗りいただくために走行前に点灯の確認をしてください。
※ 無灯火での夜間乗車は法令違反となります。
- 本体を自転車から取り外した際はスイッチを長押しして電源を OFF にしてください。

※ カバンなどの暗所で自動で点灯し、電池が消耗する場合があります。

アフターサービスについて

お問い合わせ窓口における個人情報のお取扱い

山田電器工業株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容をご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。なお個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。

山田電器工業株式会社

〒571-0045 大阪府門真市殿島町 1 番 3 号

お問い合わせ ☎ 0120-810-575
《土、日、祝日を除く 9:00 ～ 17:00》

仕様

使用電池	リチウムイオン電池 3.7V 500mAh	
使用光源	白色 LED	
中心照度	約 15 lx	(10m 前方)
充電時間	約 3 時間	(20℃時)
電池寿命	連続点灯 連続点滅	
	約 2 時間 約 100 時間	
使用温度範囲	-10℃～40℃	
防水性	IPX 5	
質量	約 70 g	(バンド含む)
外形寸法	約 33×80×35 (mm)	
付属品	USB 充電ケーブル、取扱説明書（本紙）	